

■事例紹介

外ヶ浜町上小国地区ビオトープ池での釣り大会

令和7年7月27日（日）、外ヶ浜町上小国地区のビオトープ池で鯉釣り大会が開催され、地区内外合わせて50名以上が参加しました。水温が高いせいか釣れない時間もありましたが、鯉がかかった瞬間、「かかった！タモ網！」と大人も子どもも大興奮でした。



釣り大会後は上小国会館で表彰式が行われ、代表から賞状が手渡されました。昼食会では、上小国産のお米や野菜、地元のお母さん方が作った料理の数々がバイキング方式で並び、美味しい食事と交流を楽しみました。



本地区のビオトープ池は、平成20年頃の県営ほ場整備事業の際に、地域住民が自然や生き物とふれあう場を提供する目的で整備され、今では釣り大会の開催を通じて、地区内外の様々な世代間が交流する場に発展を遂げています。来年の開催も楽しみです。

【ビオトープ池へのアクセス】

県道鰐ヶ沢蟹田線から右の看板がある小屋を曲がり、上小国踏切を越え、砂利道の農道を北へ進みます。

（東青農林水産事務所では、令和7年度ふる水基金事業により、釣り大会で使用する釣り竿や、東屋に設置したポスターパネル、池周辺の転倒防止柵などの物品を支援しました。）

